

# 重井中学校だより

平成27年6月9日(火) 第5号

## 絵画教室・絵画展覧会 6.3

重井中学校の体育館が1日美術館になりました。

アメリカ、ニューヨーク在住の日本画家、福井江太郎画伯を講師に迎え、絵画教室を開催しました。福井先生が、画家を目指されたきっかけや作品鑑賞のポイントについての話をお聞かせくださいました。



「絵が下手だったから、美術が嫌になったけど、話を聞いてもう1回好きになれるかなと思った。」(1年)、「ダチョウを見て、もやもやしていた気持ちを絵にぶついたり、美術には答えがないなど、絵は実際存在しないものを自由に描けるなどの話を聞いて、美術にもっと興味を持てたような気がします。美術って楽しいなと改めて思いました。」(2年)、「なんかすごく感動しました。『絵はしゃべる』ということをはじめ聞いたときは少し笑ってしまいましたが、先生のお話を聞いていると、本当に絵はしゃべるんだなあ、とか、ほかの人にはどう見えているか少し気になりました。」(3年)

ライブパフォーマンスでは、筆でなく手に墨をつけて、ダチョウの絵を描かれました。



「あれだけの絵を描くのに、あんな大汗をかいていて、すごく精神をつぎ込んでいるように見えた。こんなに作品一つ一つに気持ちを込めて描いているので、本物の画家はすごいなと思った。」(1年)、「下書きも何にもなくてすごいと思った。ただ単に描いているんじゃなく、ちゃんと奥行とかもあって見入ってしまった。」(2年)、「手を使って絵を描くことにはもちろん驚いたけど、

もっとびっくりしたのは1枚の絵を描くことにあんなにも体力を使うのかとびっくりしました。」(3年)、「筆でなく、手で描くことに驚きました。最初は点々だったのが、形に変わっていくことに驚きました。」(3年)



「清水規さんが描いた『赤富士』という作品がいいと思いました。理由はとても立体的で、きちんと影をつけていて、濃いところと薄いところがはっきりしていてよかったからです。」(1年)、「福井さんのたくさんのダチョウを描いた絵がすごいと思いました。一つ一つ細かく描いていて、一羽一羽の目の光や足の方向など本当に細かくなっていたので、本当にすごいと思いました。」(2年)、「一番気になった作品は草間彌生さんのかぼちゃです。もともと草間さんはテレビなどで見たことがあるので知っていて、草間さんの絵のような個性的な絵に興味があるからです。草間さんの本物の絵を見ることができたので本当にうれしかったです。」(3年)

## 社会見学 6.4

1年生・3年生の社会見学は、広島へ行きました。まず、平和記念公園で被爆者の語り部の方から70年前の被爆の様子を聞き、慰霊碑への参拝や国語の「碑(いしぶみ)」で習った広島2中の碑などの碑めぐりをしました。午後は、ミュージカル「美女と野獣」を観劇し、迫力のある生の舞台を楽しみ、プロの演技や表現力に触れてきました。



## ボランティア 6.7

1年生と3年生の9名が、大浜のアメニティ公園の芝植えをしました。100数名のボランティアで7000株の芝を植えました。ボランティア手帳にサインをいただき、地域との架け橋の役割を果たしました。



土曜授業

6月13日 1・2年 6月20日 3年